

市町における障害者差別解消法に基づく『合理的配慮』の提供事例(令和元年度)

所管所属	どのような場面で		どのような障害をお持ちの方に		障害者本人からの合理的配慮の提供に関する申出内容	合理的配慮の提供内容
	場面	「その他」の場面	障害種別	「その他」の障害種別		
1 呉市	窓口対応		肢体不自由		無	来客用の窓口は立った状態で利用する造りであるため、椅子に座って話ができる窓口に誘導した。
2 呉市	窓口対応		肢体不自由		無	申請書等の記入に時間がかかる場合、急がせている印象を与えないよう、必要に応じて窓口から距離を取り、自分のペースで記入できるよう配慮した。
3 呉市	会議・研修		聴覚・平衡機能		無	本会議場に手話通訳者を配置した。
4 呉市	イベント・フォーラム		聴覚・平衡機能		無	不特定多数の人を対象とするイベントにおいて、手話通訳者を配置した。
5 呉市	イベント・フォーラム		聴覚・平衡機能		無	不特定多数の人を対象とするイベントにおいて、パソコン要約筆記を実施した。
6 呉市	イベント・フォーラム		視覚		無	不特定多数の人を対象とするイベントの広報チラシに、音声コードを貼付した。
7 呉市	イベント・フォーラム		聴覚・平衡機能		呉市健康の日ウオーキング大会の開会式において「手話通訳者を配置してほしい」との申出があった。	開会式に手話通訳者を配置した。
8 呉市	教育		発達障害		無	保育所において、発達障害を持つ子に対し、次の行動に移りやすいよう、絵や図等を見てわかるように手順書などを改良した。
9 呉市	教育		発達障害		無	保育所において、発達障害を持つ子に対し、担任が変わっても、前年度担任のところで過ごす時間を持ち、子どもが安心できるようにした。
10 呉市	教育		発達障害		無	保育所において、発達障害を持つ子に対し、見通しが持てるよう、スケジュールや2カ月カレンダー等を提示し知らせた。また、急な変更はしないようにした。

11	呉市	教育		発達障害		無	保育所において、発達障害を持つ子に対し、穏やかな声で端的に肯定的な言い方で指示を出した。(子どもの情報の受け取り方や処理の仕方に合った指示)
12	呉市	教育		発達障害		無	保育所において、発達障害を持つ子に対し、不安な時に手に持つ、安心グッズ(トーマス、ミニカー、ブロック等)を用意した。
13	呉市	教育		音声・言語・そしゃく		無	保育所において、発達障害を持つ子に対し、子どものそしゃく状態に合った食事を提供した。おかずごと、ミキサーで攪拌して飲み込みやすくし、誤嚥を予防するよう、子どものそしゃく状態に合った食事を提供した。
14	呉市	教育		聴覚・平衡機能		無	保育士が子どもの正面から話しかけ、子どもの視線の位置を確認した。(補聴器をはずす場面→プール、水遊びなど)
15	呉市	教育		肢体不自由		無	他の子と同じように遊びたいという気持ちに寄り添い、子どもがハイハイで移動する際に危険のないよう、加配保育士が見守った。(必要な場合は、抱っこで移動した)
16	呉市	教育		その他		無	障害を理由に、保育所入所を断らなかった。
17	呉市	その他	展示物鑑賞	視覚		付き添いの方から、「ハンズオン対応はありますか?」と問い合わせがあった。	展示物に触れることは禁止されているが、一部のものについては、学芸員立ち会いのもとに、視覚障害を持つ人が直接、手で触れることができることとした。(要予約)
18	呉市	その他	就学時健康診断	発達障害		児童の保護者から「長時間並んで待つのが苦手である」との申出があった。	待ち時間が発生しないよう、健診の順番を最初にした。
19	呉市	その他	就学時健康診断	発達障害		児童の保護者から「健診などの大勢の人が集まる所では落ち着くことができない」との申出があった。	周囲からの視界が遮られるようなスペースで順番待ちできるようにした。
20	竹原市	その他	自主グループ(通いの場)	視覚			隣で体操の実施方法について口頭指示をし支援を行った。グループ内で声かけをしてもらうよう依頼をした。

21	竹原市	窓口対応		聴覚・平衡機能		難聴で上手くしゃべれないため、カウンターでの対応が難しい。	筆談ボードにより、筆談で対応した。
22	竹原市	窓口対応		聴覚・平衡機能		図書館でのカウンター対応時に、聞き取りにくいので、大きな声で話すようになる。	簡易補聴器を使うか・簡易筆談機または、メモ紙に書いて説明した。
23	竹原市	施設利用		視覚		小さい文字が見えにくい。字が読みづらいので、大きな活字の本や朗読テープ・CD等図書館で購入してほしい。	大活字本の増本したり、同じ内容でも活字の大きい資料を勧めた。少しずつ聴覚資料の購入を行った。
24	尾道市	会議・研修		聴覚・平衡機能		不特定多数の住民を対象とするイベントにおいて、手話通訳者、要約筆記者を配置してほしい。	手話通訳者、要約筆記者を配置した。
25	尾道市	施設利用		その他	全障害		新庁舎を建設中のため、現庁舎入口付近に駐車スペースを確保した。
26	福山市	交通		視覚		・福山駅北口緑地の歩行者通路にある車止めにつまづいて転んだが、車止めは2列も必要ないのではないか ・車止めが必要であれば、もう少し高さのあるもので、触って確認できるものにして欲しい。 ・視覚障がい者に配慮した対策をお願いする。	・車止めは自転車等の侵入を防ぐため、全部撤去することはできなかったが、2列ある必要はないと判断し、通路の内側の車止めを撤去した。
27	三次市	会議・研修		聴覚・平衡機能		会議・研修時における手話通訳・要約筆記者派遣の要請	
28	庄原市	イベント・フォーラム		聴覚・平衡機能		申し出は特になし。	市が実施した講演会、戦没者追悼式等において、手話通訳や要約筆記者を配置した。
29	庄原市	その他	郵便物	視覚		市役所からの郵便物とわかるように、封筒の送り主記載箇所へ点字シールを貼ってほしい。	申し出のとおり、障害者宛の郵便封筒の送り主記載箇所へ、市役所からの郵便物とわかるように、点字シールを貼って郵送している。
30	大竹市	その他	行政	肢体不自由		職場の通路が、車イス使用者には狭すぎて通行できない。	職場の通路を広くしたことで、車イスで通行できるようになった。

31	大竹市	その他	行政	肢体不自由		庁舎の段差のあるフロアにスロープを設置しているが、窓口から遠い。	エレベーター近くに別のスロープを設置し、遠回りをしなくてよいようにした。
32	大竹市	窓口対応	行政	肢体不自由		字を書くことが困難なので代わりに記載してほしい。	申請書の代筆
33	大竹市	窓口対応	行政	視覚		字を書くことが困難なので代わりに記載してほしい。	申請書の代筆
34	大竹市	窓口対応	行政	精神障害		字を書くことが困難なので代わりに記載してほしい。	申請書の代筆
35	大竹市	イベント・フォーラム		聴覚・平衡機能			要約筆記の提供を行った。
36	大竹市	その他	HP	視覚			HP作成時にアクセシビリティチェックを行い、音声読み上げソフトでの対応等を行っている。
37	廿日市市	施設利用		肢体不自由		障がいのある人を対象とした市職員採用試験において、会場への自動車での来場は禁止としていたが、下肢機能障害のため、自家用車での乗り入れが可能かどうかの相談があった。	障がいの程度を勘案し、自家用車での乗り入れを許可した。
38	廿日市市	教育		肢体不自由		車椅子で通学するに当たり、通学路として指定されている道路には段差があったり、道幅が狭く見通しが悪かったりするので通行しにくい。段差を回避するためには、車道にはみ出して通行するしかなく、安全面で不安である。別のルートで通学することを認めてほしい。	別のルートには、私道が含まれており、土地所有者から使用許可や段差の解消等の承諾を得たうえで、別のルートで通学することを了承した。
39	廿日市市	教育		知的障害		学校で使用する机と椅子について、知的障害と肢体不自由があるため、車椅子も利用できる、本人に合った机と椅子を購入してほしい。	基本的には、個人の体に合わせて作製し使用する椅子や机等は、個人購入をお願いしている。他の学校で保管していた肢体不自由児用の机・椅子があったため、その机・椅子を使用してもらうことにした。
40	廿日市市	教育		知的障害		学校の机と椅子は、本人にとっては大きすぎて使いにくいので、高さを調節するなど工夫してほしい。	足がつくように、足元に箱を置いたり、背もたれの部分にクッションを置いたりして工夫した。

41	廿日市市	教育		知的障害		てんかんの発作が頻発するため、支援員が1人では不安である。2人目の支援員をつけてほしい。また、支援員をもっと専門性の高い職員にしてほしい。それがダメなら、研修を受けさせるなどして専門性を高めてほしい。	1人に対して支援員を2人つけなければいけないという実態は、特別支援学校に就学すべき実態と考えるので、市立小学校において2人目の支援員をつけることは考えていないと伝えた。しかし、てんかんの発作が起きたときの不安な気持ちはよく分かるので、保護者が付き添うことや保護者が依頼できるボランティアの方などに、学校に来ていただき見守っていただくことを提案した。
42	廿日市市	施設利用		肢体不自由		階段の手すりをつかまっで登る者にとって、お花のプランターがあったら歩行が難しくなる。	指摘後、すぐプランターを撤去。歩行の妨げにならない場所へ移動した。
43	廿日市市	施設利用		聴覚・平衡機能		施設利用後に帰りが大変なので、タクシーの迎えを呼んでほしい。	タクシーを呼び、タクシーが到着するまで、館内のベンチで待っていただいた。
44	安芸高田市	イベント・フォーラム		聴覚・平衡機能		音声言語での意思疎通ができない。	障害者スポーツ交流会に手話通訳者を派遣した。
45	安芸高田市	イベント・フォーラム		聴覚・平衡機能		音声言語での意思疎通ができない。発言者の声が聴こえない。(聴こえにくい。)	発達障害講演会に要約筆記者を派遣した。
46	安芸高田市	イベント・フォーラム		聴覚・平衡機能		音声言語での意思疎通ができない。発言者の声が聴こえない。(聴こえにくい。)	青少年育成フェスティバルに要約筆記者を派遣した。
47	安芸高田市	会議・研修		聴覚・平衡機能		会議で発言者の声が聴こえない。(聴こえにくい。)	自立支援協議会に要約筆記者を派遣し、会議の簡単な議事録を作成し配布した。
48	府中町	イベント・フォーラム		聴覚・平衡機能		無	手話通訳を行った
49	府中町	会議・研修		視覚		無	視覚障害者が一人で来庁された際、代読・代筆で対応した
50	熊野町	イベント・フォーラム		聴覚・平衡機能		無	人権啓発講演会での手話通訳を配置した。

51	熊野町	イベント・フォーラム		肢体不自由		無	人権啓発講演会で車いす席(スペース)を設けた。
52	熊野町	施設利用		肢体不自由		障害者本人、介護者からの申出は無し	雨天時に車から玄関前のスロープまで屋根がない為職員が傘をさし対応した。
53	熊野町	イベント・フォーラム		発達障害		障害者本人、介護者からの申出は無し	発達障害児童対象のダンス教室で、広い体育館を使用せず、会議室で開催した。他の利用者がいると落ち着きがなくなる子などを懸念。
54	熊野町	イベント・フォーラム		肢体不自由		雨や、寒い日など、歩くのが苦痛になる。送迎バスがきてくれたらよい。	送迎は、職員ができないので、楽しく来てよかったと思えるような内容充実したプログラムを提供している。
55	熊野町	イベント・フォーラム		肢体不自由		障害者本人、介護者からの申出は無し	駐車場から体育館までの距離が長い為、転倒しないようにそばで寄り添い補助をしている。
56	熊野町	災害		精神障害		障害者本人、介護者からの申出は無し	豪雨災害当日、大パニックになって震え、しゃべり続ける女性の話を聞き、落ち着かせ、人の少ない会議室に避難させた。
57	熊野町	災害		発達障害		障害者本人、介護者からの申出は無し	避難所開設中、毎日声掛けをして、コミュニケーションをとった。
58	熊野町	その他	児童クラブ	知的障害		障害者本人からの申出は無し	支援員を加配対応した。
59	熊野町	その他	児童クラブ	発達障害		障害者本人からの申出は無し	支援員を加配対応した。
60	熊野町	その他	保育所	知的障害		障害者本人からの申出は無し	保育士を加配対応した。

61	熊野町	その他	保育所	発達障害		障害者本人からの申出は無し	保育士を加配対応した。
62	熊野町	災害	個別	精神障害		障害者本人からの申出は無し	個別訪問により状況を確認し、対応した。
63	北広島町	窓口対応		聴覚・平衡機能		聴覚障害者で自身の筆談用具を持参されていた。	窓口に予め設置してあった筆談用具を用いて、筆談による窓口対応を行った。
64	北広島町	施設利用		肢体不自由		特になし	ごく短距離の歩行が可能な来庁者に対して、役場備え付けの車いすを提供。
65	北広島町	窓口対応		肢体不自由		上肢の振戦により所持困難である旨申出があった。	ご本人の前で確認をしつつ、代筆により書類作成の補助を行った。
66	世羅町	イベント・フォーラム		聴覚・平衡機能			講演会にて手話通訳者及び要約筆記者を配置。